

III 目標

	領域1 印象づけ	領域2 サービス案内	領域3 情報探索法指導	領域4 情報整理法指導	領域5 情報表現法指導
目 標	<p>以下の事項を認識する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 図書館は生活・学習・研究上の基本的な資料・情報の収集・蓄積・提供機関 2. 図書館は資料・情報の受信・発信・交流の拠点 3. 図書館は種々のメディアを提供する機関 4. 図書館は物理的な空間というより世界に開かれた情報の窓 5. 図書館は気軽・便利・快適で自由な急速と交流の場 6. 図書館は個人の知る権利を保障する社会的機関(知る権利) 7. 図書館は生涯学習を支援する開かれたサービス機関(学ぶ権利) 8. 情報活用技能の重要性 9. 図書館の種類と特徴 10. 図書館とそのサービスポイントの所在地 	<p>以下の事項を理解する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自館の特徴 2. 施設・設備の配置(分館、サービスポイントの所在地) 3. 検索ツールの配置と利用法 4. 参考図書・ツールの存在と有用性 5. 利用規定(開館時間等) 6. サービスの種類(貸出、複写、レファレンス、予約、リクエスト、情報検索、相互貸借、アウトリーチ、利用指導等) 7. 対象者別サービスの存在(障害者サービス、多文化サービス等) 8. 図書館員による専門的なサービスの存在(調査・研究支援) 9. 図書館員による親切丁寧な案内・援助・協力を受けられること 10. 利用マナー 11. 行事の案内(講演会、展示会、上映会、ワークショップ等) 	<p>以下の事項を理解し習得する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 情報探索法の意義 2. 情報の特性 3. 情報の評価のポイント 4. 資料の基本タイプと利用法(図書、雑誌、新聞、参考図書、AV資料、CD-ROM、オンラインデータベース等) 5. アクセスポイントと使い方(著者名、タイトル、キーワード、分類記号、件名標目、ディスクリプタ等) 6. 検索ツールの存在と利用法(書誌、索引、目録、OPAC、レファレンスデータベース等) 7. サーチエイドの存在と利用法(分類表、件名標目表、シソーラス、マニュアル等) 8. 情報検索の原理(AND/OR/NOT、トランケーション等) 9. 情報探索ストラテジーの立て方(一般的、専門的) 10. 自館資料の組織法と利用法(分類、請求記号等) 11. レファレンスサービスの利用法 12. 他機関資料の調査法と利用法 13. ブラウジングの効用 	<p>以下の事項を理解し習得する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 情報内容の抽出と加工(要約、引用、言い換え、抄録、翻訳、解題等) 2. 情報内容のメディア別の記録法(メモ・ノート法、カード記録法、クリッピング、データベースのダウンロード、録音録画等) 3. 情報内容のメディア別の整理法(ファイリング、コンピュータによる加工法等) 4. 資料の分類とインデックスの作成法(キーワード、見出し語の付与等) 5. 書誌事項、アクセスポイントの記載法 6. 発想法(ブレンストーミング、KJ法等) 7. 分野別・専門別の整理法 8. 情報整理法の意義 	<p>以下の事項を理解し習得する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 情報倫理(著作権、プライバシー、公正利用等) 2. レポート、論文、報告書、資料の作成法(構成、書式、引用規則等) 3. 印刷資料の作成法(パンフレット、リーフレット、ミニコミ紙等) 4. AV資料の作成法(ビデオの撮影、編集法等) 5. コンピュータによる表現法(グラフィック、作曲、アニメーション等) 6. コンピュータネットワークによる情報発信(電子メール、インターネット等) 7. プレゼンテーション技法(話し方、OHP、板書法、AV、マルチメディア、学会発表等) 8. 分野別の専門的な表現法 9. 情報表現法の意義

IV 方法

	領域1 印象づけ	領域2 サービス案内	領域3 情報探索法指導	領域4 情報整理法指導	領域5 情報表現法指導
方 法	<ol style="list-style-type: none"> 1. ポスター、ステッカー、ちらしなどによる図書館の存在のアピール 2. パンフレット、リーフレットの配布 3. 大学のサイン計画(図書館までの誘導機能、図書館ゾーン、道路等) 4. 大学広報誌、地域広報誌との連携 5. パブリシティ(マスコミ利用) 6. 地域や他機関からの訪問・見学 7. 学内・地域データベースへの公開 8. 行事(展示会、講演会、コンサート等) 9. 大学ガイダンス、オリエンテーションでの図書館紹介 10. 授業の中で、教員による図書館の意義への言及 11. 会議・会合での図書館への言及 12. コンピュータネットワーク[インターネット等]での案内 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 図書館オリエンテーション 2. 案内デスク 3. 館内見学ツアー 4. 館内サイン(定点、誘導) 5. 動線計画、施設設備計画 6. 学内図書館所在地一覧 7. 配布物(パンフレット、リーフレット) 8. 案内機器(AV機器、コンピュータ) 9. 学内広報誌 10. 学内データベース 11. コンピュータネットワーク(インターネット等)での案内 	<ol style="list-style-type: none"> 1. レファレンスデスクでの指導(参考業務、調査法指導) 2. ワークショップ、講習会 3. ビデオ上映会 4. 学科関連指導(授業、ゼミ) 5. 学科統合指導 6. 独立学科目 7. チュートリアル 8. ゼミ先輩による指導 9. 情報探索法独習用ツール(ビデオ、CAI等) 10. ワークブック 11. テキストブック 12. パスファインダー 13. 機器・資料の使い方リーフレット 14. 機器・資料の使い方サイン 15. 電子掲示板システム利用 16. コンピュータネットワーク(インターネット等)利用 17. 学内広報誌 18. マスメディア 	<ol style="list-style-type: none"> 1. レファレンスデスクでの指導(参考業務、調査法指導) 2. ワークショップ、講習会 3. ビデオ上映会 4. 学科関連指導(授業、ゼミ) 5. 学科統合指導 6. 独立学科目 7. チュートリアル 8. ゼミ先輩による指導 9. 情報整理法独習用ツール(ビデオ、CAI等) 10. ワークブック 11. テキストブック 12. パスファインダー 13. 機器・資料の使い方リーフレット 14. 機器・資料の使い方サイン 15. 電子掲示板システム利用 16. コンピュータネットワーク(インターネット等)利用 17. 学内広報誌 18. マスメディア 19. 情報整理・加工コーナー設置 20. 展示会 	<ol style="list-style-type: none"> 1. レファレンスデスクでの指導(参考業務、調査法指導) 2. ワークショップ、講習会 3. ビデオ上映会 4. 学科関連指導(授業、ゼミ) 5. 学科統合指導 6. 独立学科目 7. チュートリアル 8. ゼミ先輩による指導 9. 情報表現法独習用ツール(ビデオ、CAI等) 10. ワークブック 11. テキストブック 12. パスファインダー 13. 機器・資料の使い方リーフレット 14. 機器・資料の使い方サイン 15. 電子掲示板システム利用 16. コンピュータネットワーク(インターネット等)利用 17. 学内広報誌 18. マスメディア 19. 情報生産・発信工コーナー設置(ワープロ、パソコン、ビデオ、コピー機、印刷機等) 20. 展示会、発表会
評 価 の 指 標 例	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新生オリエンテーション参加率 2. 利用率(学部生、大学院生、教職員、障害者、外国人、学外者、地域住民等) 3. 一人当たり入館回数 4. 一人当たり貸出冊数 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 好感度 2. クイックレファレンス件数 3. 投書箱の件数 4. 催事の参加者数 	<ol style="list-style-type: none"> 1. レファレンス件数 2. パスファインダー、参考ツールの利用数 3. 情報探索法独習用ツール利用度 4. 大学構成員の情報発信度 5. 催事の参加者数 6. 研究者と図書館員の共同研究数 7. 学科目の設置率と学生満足度 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 情報整理加工コーナー利用度 2. 情報整理法独習用ツール利用度 3. 大学構成員の情報発信度 4. 催事の参加者数 5. 研究者と図書館員の共同研究数 6. 学科目の設置率と学生満足度 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 情報生産発信コーナー利用度 2. 情報表現法独習用ツール利用度 3. 大学構成員の情報発信度 4. 催事の参加者数 5. 研究者と図書館員の共同研究数 6. 学科目の設置率と学生満足度